

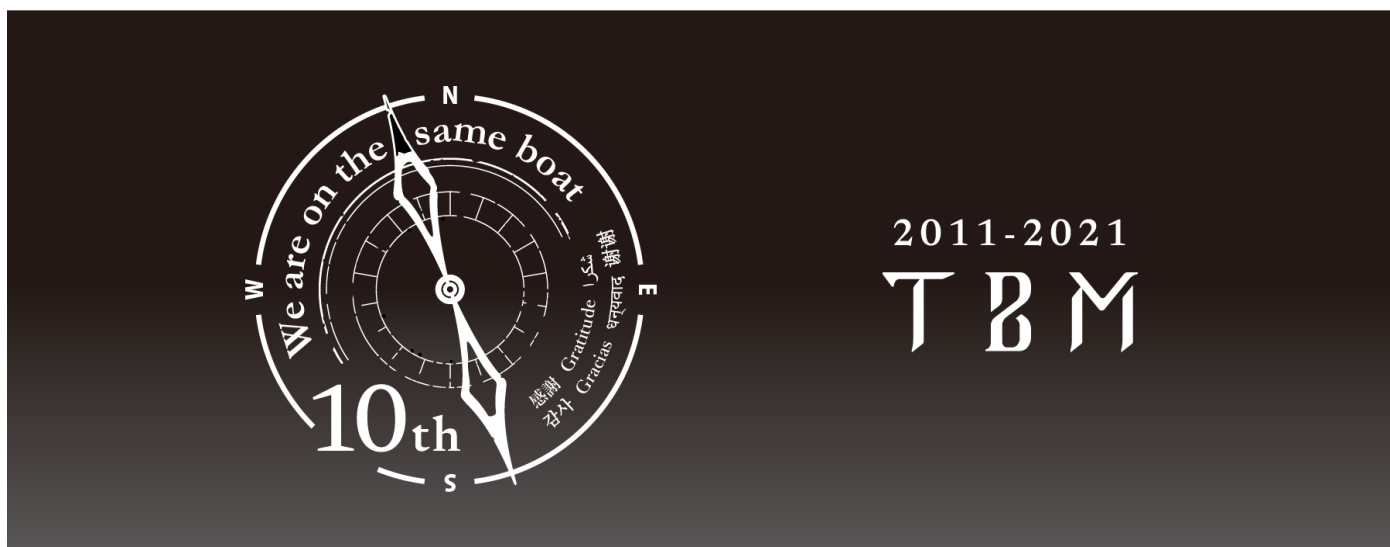
2021年8月30日

株式会社 TBM

報道関係者各位

**TBM、創業 10 周年を機に、サステナビリティ革命の実現に向けた  
「TBM Pledge 2030」を策定、  
LIMEX とプラスチックを再生する国内最大級のリサイクルプラントのプロジェクトも始動**

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、創業 10 周年を機に、TBM の野心的な目標として「TBM Pledge 2030」を策定及び使用済みの LIMEX や廃プラスチックを自動選別・再生する国内最大級のリサイクルプラントのプロジェクトを始動することをお知らせいたします。「TBM Pledge 2030」は、TBM のミッションである「進みたい未来へ、橋を架ける」の実現に向け、今の常識にとらわれない非常識な挑戦を誓いとして具体化し、逆算での経営・事業推進を強化するために策定されました。



■ TBM の野心的な目標「TBM Pledge2030」の策定 <https://tb-m.com/company/pledge/>

**Go Carbon Negative | 2030 年までにカーボンネガティブを実現する**

CO<sub>2</sub> などの温室効果ガス（GHG）の直接排出（Scope 1）と間接排出（Scope 2）をゼロにし、バリューチェーンで排出される GHG（Scope 3）の抑制や GHG 除去の取り組みなどを通じて、社会全体の GHG 排出削減に貢献する\*。

<主なアプローチ> 省エネルギー化／自社設備および取引先・顧客での再生可能エネルギーの活用／カーボンフットプリントが小さい製品・サービスの調達／TBM 製品の利用・処分方法の低炭素化／製品・サービスのライフサイクルにおける GHG 排出の最小化／GHG 除去技術開発・プロジェクトの推進

**Go Circular | 2030 年までに 100 万トンの LIMEX とプラスチックを 50 カ国で循環させる**

日本国内で 2019 年度にマテリアルリサイクルされたプラスチック量\*に匹敵する、100 万トンの LIMEX とプラスチックの回収・再資源化を通じて、社会全体の資源循環促進に貢献する。 \*廃ペットボトル由来の繊維は除く

<主なアプローチ> ごみを資源と捉える価値観への変容／再生材を用いた商品の付加価値向上／資源の生涯価値最大化と経済合理性を両立するバリューチェーンの創造／インクルーシブでクリーンな資源循環産業の推進／高度な選別・再生技術やステークホルダー同士をつなぐ技術の開発と普及

\*Scope 1：企業が直接排出する GHG（自社の工場のボイラーなどからの GHG 排出） | Scope 2：エネルギー起源間接排出（電力など他社から供給され、自社で消費したエネルギーに伴う GHG 排出） | Scope 3：ライフサイクルにおける原材料調達、流通、顧客の使用と廃棄・リサイクル段階の GHG 排出など

## ■ 使用済みの LIMEX や廃プラスチックを再生する国内最大級のリサイクルプラントのプロジェクトを始動

「横須賀市ゼロカーボンシティ」を宣言した神奈川県横須賀市で、使用済みの LIMEX や廃プラスチックを回収し、自動選別・再生する国内最大級のリサイクルプラント（処理能力：年間約4万トン）のプロジェクトを始動します。国内では、有効利用の手法として廃プラスチックの多くが焼却され、エネルギー回収されていますが、本プラントでは焼却せずに原材料として再利用するマテリアルリサイクルを行うことで、CO<sub>2</sub> 排出量や天然資源の消費の抑制を目指します。TBM は、既に LIMEX や CirculeX の事業において、事業者や消費者、自治体と連携したマテリアルリサイクルに取り組んでいますが、来年秋に稼働予定の本プラントの設立を契機に、LIMEX 製品の更なる普及促進、プラスチックを巡るサーキュラー・エコノミーの実現に向けて、その先駆的な資源循環モデルの構築に取り組んで参ります。

### [リサイクルプラント概要]

所在地：神奈川県横須賀市神明町 58-8 の一部

敷地面積：13,693.50 m<sup>2</sup> | 建物床面積：7,859.85 m<sup>2</sup> | 引受量：約 40,000 t/年 | 生産量：約 24,000 t/年

稼働開始月：2022 年秋(予定)

## ■ 日比谷に本社を移転

TBM は本日 8 月 30 日より本社を日比谷の新オフィスへ移転します。新しいオフィスは、Web 会議ルームやセミナールームなど、ポストコロナを視野に入れたコミュニケーションハブとしての機能も充実させ、TBM の企業理念体系である「TBM Compass\*」をオフィスコンセプトの軸に据えました。新オフィスを革新的な発想と技術が生まれるハブとして多様な働き方を促進します。

### [日比谷オフィス概要]

所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-2-2 東宝日比谷ビル15階

TEL：03-6268-8915

\*企業理念体系を Mission、Vision、Values とし、その総称を「TBM Compass」として名付けました。私たちが進むべき方向に迷わないように、一人ひとりが自然に取り出せる、“羅針盤”としての役割を果たしています。

## ■ サステナブルな行動を促すインナーアクション

10 周年を機に、TBM の白石工場の端材からできた LIMEX R Pellet を使用した鉢植えセットと、使い捨て飲料容器の使用量を抑えるための 10 周年記念タンブラーを従業員向けに配布します。



リサイクルプラントの完成イメージ



本社オフィスのエントランスイメージ



鉢植えセット、10 周年記念タンブラー

## ■ TBM 代表取締役 CEO 山崎敦義 のメッセージ

多くのステークホルダーの皆様からの多大なるご支援により、創業 10 周年という大きな節目を迎えることが出来たことを大変嬉しく思います。弊社は、「進みたい未来へ、橋を架ける」をミッションに、エコロジーとエコノミーを両立する石灰石を主原料とした新素材 LIMEX の国内外への展開、使用済みの LIMEX や廃プラスチックなどを回収、再生する循環モデルの構築を積極的に取り組み、素材の普及に留まらず、資源循環の事業を推進しております。皆様からの大きな期待を頂き、地球規模の挑戦を進めている弊社ですが、私たちは未だ何も成し遂げていません。この 10 年で、我々を取り巻く環境は大きく変化し、世界の人口増加、途上国の経済発展により資源の大量消費、廃棄物量が増加、気候変動や資源枯渇等の環境課題が急速に深刻化しています。これらのグローバルな社会課題の解決のために、資源の効率的かつ循環的な利用を図る循環型経済（サーキュラー・エコノミー）へのシフトが求められています。弊社はこの世界の潮流を追い風に、サステナブルな社会を実現していくために、日本発の技術や仕組み、価値観をグローバルに展開し、「サステナビリティ革命」を実現していくことこそが、使命であると捉えています。社名に込めた次の時代に橋を架けていく「Times Bridge Management」を体現すべく、次の 10 年も、100 年後も、時代に橋を架ける事業に挑戦し続けることを約束します。

## ■ 株式会社 TBM

代表取締役 CEO 山崎敦義

本社 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 2011 年

資本金 234 億 2,993 万円（資本準備金含む） / 2021 年 7 月時点

事業内容 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 か国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金（製造業等立地支援事業）」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019 年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020 年 使用済みプラスチックなどの再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を発表
- ・ 2020 年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA」を開始
- ・ 2021 年 宮城県多賀城市に年産 23,000 トンの LIMEX を製造する第二プラントを建設
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意

\*本リリースに記載された会社名及び商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

————— この件に関するお問い合わせ先 —————

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 笹木隆之 酒井菜摘

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com